

たの はた た

広報

人と自然が織りなす心豊かな協働の村

大きく手を上げ 横断歩道を渡ろう

4月15日、田野畑小学校で行われた交通安全教室。
新1年生たちは、2年生と手をつなぎ交通ルールを
学びました。(関連記事は9ページ)

主な内容

- 島越で桜の植樹 2頁
- 狂犬病予防接種について 3頁
- 教職員などを紹介 5頁
- 村議会だより 15頁

■狂犬病予防接種の巡回日程

日時	場所
9:00	猿山・猿山バス停付近
9:20	大芦・牧原商店前
9:30	浜岩泉・地区公民館前
10:10	真木沢・地区公民館前
10:30	切牛・望洋館前
10:50	島越・防災センター
11:05	島越・松前沢バス停付近
11:20	羅賀・旧羅賀児童館
13:15	明戸・地区公民館前
13:50	机・拓心館前
14:10	北山・北山崎入口付近
14:45	田野畑・地区公民館前
15:00	田野畑・四方見山公園
9:00	千丈・地区公民館前
9:15	甲地・三沢バス停～日向バス停
9:30	甲地・細沢バス停付近
9:45	甲地・甲地バス停付近
9:55	甲地・地区公民館前
10:15	田代・地区公民館前
10:45	沼袋・旧フクゼン前
11:05	巢合・地区公民館前
11:15	尾肝要・佐々木治助氏宅前
11:25	板橋・地区公民館前
13:30	西和野・工藤市也氏宅前
13:50	和野・民宿藤波前
14:05	アズビィ仮設住宅団地
14:15	菅窪・畠山正一氏宅前
14:35	七滝・七滝バス停付近
14:50	七滝・鉄山口バス停付近

※時間は受付終了時間です。時間を過ぎたら次の場所へ移動します。10分前に到着する予定ですが、多少遅れる場合もありますのでご了承ください

守ろう！飼う主のマナー

犬が好きな人ばかりではありません。苦手な人もいます。あなたと愛犬の関係がうまくいき、毎日楽しく暮らしていても、誰かに迷惑をかけていたら正しい飼い方とはいえません。

■犬を放し飼いにしない
 ■ふんの始末は飼い主が責任をもって始末する
 ■他人に迷惑や危害を加えないように、ルールとマナーを守り、家族の一員として責任をもって飼いまししょう。

たいせつな家族だから
 予防接種もお忘れなく

◆問い合わせ先：生活環境課（☎34・2114 内線22）



犬を飼っている人は、お住まいの市町村に登録をし、愛犬に狂犬病予防注射を接種することが法律で義務付けられています。

狂犬病は、犬だけでなく人も含めた哺乳類すべてが感染するとともに怖い病気です。現在は国内での発生はありませんが、毎年約5万5千人が狂犬病にかかり死亡しています。このため、犬を飼っている

る飼い主に予防注射の接種が義務付けられています。

5月10日ごろ、犬を登録している人に、狂犬病予防注射をお知らせするハガキを郵送します。左記の日程で村内を巡回しますので、ハガキを持参し必ず予防注射を受けさせていただきます。

◆対象：生後91日以上の全ての犬
 ◆料金：注射のみ3100円、注

射と新規登録6100円（訪問注射は1000円加算） ※釣り銭がいらぬように準備をお願いします

◆新規登録：登録する場合は、①犬種②毛色③性別④名前⑤生年月日―を係員にお知らせください

◆訪問注射：巡回場所での接種が難しい場合は、訪問注射も受け

付けます。希望する人は5月11日(水)までに電話で申し込んでください

◆注意事項

①首輪が外れないようにしっかりと付け、犬を制御してください
 ②ふん尿は、飼い主の責任で始末してください

◆その他：転出するとき、飼っている犬が亡くなったときも届け出が必要です

◆申し込み・問い合わせ先：生活環境課（☎34・2114内線22）

藤崎町から田野畑村へ
 復興を願い40本の桜を植樹

田野畑村の友好都市である青森県藤崎町に本部を置く東天書道会（佐々木天道会長、会員180人）は3月27日、田野畑村・藤崎町親善「希望の神代曙桜」植樹式を開催し、島越駅周辺と松前川沿いに40本の桜の植樹を行いました。

この植樹式は、書道塾を運営している東天書道会が、「被災地のために何かできることはないか」と、被災地に桜の苗木を植樹することを計画。展覧会などの経費を節約し、資金を積み立て震災から5年の節目に実現したもので、式には藤崎町から平田博幸町長をはじめ、書道会会員の児童・生徒・学生とその保護者など約80人が来村し、島越地区の小学生など約20人と一緒に植樹を行いました。参加者たちは、桜が花を咲かせる5年後、花見ができる10年後を楽しみにしていました。

植樹式のとろ賀荘で行われた懇親会では、東天書道会の佐々木会長から『震災復興』の自作の書とともに記念木育成助成目録が石原村長へ贈呈されたほか、小学生

から高校生の会員5人が被災地への思いを書きで表現。会場は大きな拍手で包まれました。

藤崎町から親子で参加した、小野寺真貴さん(29)、美優ちゃん(7)親子は「少しでも皆さんの役に立てればと思い参加しました。10年後にきれいで大きな桜を見に来たいです」と語り、植樹した木の健やかな成長を祈りました。



松前川沿いでの植樹の様子



植樹会には約100人が参加



東天書道会会員による書の披露



三陸鉄道に手を振る参加者の皆さん

ようこそ田野畑村へ

この春、村に異動してきた小学校と中学校の教職員、広域消防
田野畑分署員などを紹介します。



高橋 健^{指導主事}

教育委員会



中村 ゆみ子^{栄養教諭}



長野 飛可^{教諭}



村上 稔^{教諭}



中村 幸子^{副校長}



野中 光男^{校長}

田野畑小学校



奥地 愛子^{講師}



伊藤 樹梨藍^{講師}



佐藤 優也^{講師}



根木地 瑠美^{講師}



昆野 ゆかり^{主査}



舘洞 康範^{教諭}



山崎 隆士^{教諭}



工藤 利保^{教諭}



小森田 孝道^{校長}

田野畑中学校



伊藤 正一^{駐在所長}

岩泉警察署
田野畑駐在所



熊谷 崇文^{消防士}



高木 大樹^{消防士}



桂木 伸也^{消防士}

宮古消防署
田野畑分署

新採用職員を紹介します

村は、4月1日付けで新たに4人の職員を採用しました。一生懸命頑張りますので、皆さんよろしくお願ひします。



小野寺 純子^{保健福祉課 保健師}

野田村出身の保健師です。これから田野畑村のことを知りながら一生懸命頑張ります。



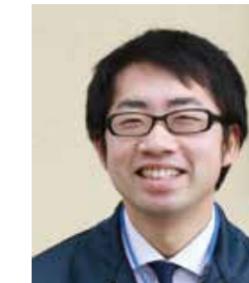
畠山 拓海^{保健福祉課 主事}

羅賀出身の20歳です。社会人1年目で分からないこともたくさんありますが、精一杯頑張ります。



澤村 葉月^{税務会計課 主事}

甲地出身の27歳です。窓口でみなさんに接する機会が多いと思いますのでよろしくお願ひします。



木村 恭平^{復興対策課 主事}

宮古市出身の28歳です。復興対策課で田野畑村の復興や被災者のお役に立てるよう頑張ります。



千葉 良幸^{建設第一課 技師 (盛岡市)}

1年間という短い期間ですが、微力ながら頑張ります。



桑田 徹也^{建設第一課 主任 (深谷市)}

田野畑村の復興に貢献できるよう尽力します。



新井 孝法^{建設第一課 主任 (深谷市)}

復興のために、少しでも役立つよう精一杯頑張ります。



栗屋 睦^{建設第二課 技師 (岩手県)}

田野畑村の復興のために、一生懸命頑張ります。



奈良 廉^{建設第二課 技師 (藤崎町)}

1日でも早い田野畑村復活のために頑張ります。



大谷 勝^{建設第一課 主査 (二戸市)}

田野畑村の皆さまに感謝し、微力ながら一生懸命頑張ります。

村の復興に向け 応援職員が集結

本年度も全国から6人の心強い応援職員が着任しました。応援職員の皆さんは建設第一課と建設第二課で村の復興に向け復興業務などのサポートをしてくれます。

国民健康保険税の税率を改定しました

国民健康保険税の税率は、被保険者や有識者の代表で構成する国民健康保険運営協議会で議論を行い、村議会の議決を経て決定します。今後、必要と見込まれる給付費に対応するため、平成28年度から保険税率を次のとおり引き上げます。

28年度の各世帯の国保税額については、6月中旬ごろ各世帯へ通知書を送付しますので確認してください。加入者の皆さまのご理解をお願いいたします。（税率改定の詳細は6月号でお知らせします）

- ◆国民健康保険制度の問い合わせ先…生活環境課（☎34-2114 内線24）
- ◆国民健康保険税の決定や納付の問い合わせ先…税務会計課（☎34-2112 内線31）

		27年度（改定前）	28年度（改定後）	比較
医療給付費分	所得割	4.55%	5.55%	+1.00%
	資産割	33.80%	39.00%	+5.20%
	均等割	16,800円	19,000円	+2,200円
	平等割	14,900円	18,000円	+3,100円
後期高齢者 支援金分	所得割	2.00%	変更なし (27年度と同様)	
	資産割	14.80%		
	均等割	7,000円		
介護納付金分	所得割	1.95%	変更なし (27年度と同様)	
	資産割	17.00%		
	均等割	9,600円		
	平等割	5,700円		

- ・所得割…世帯の前年の所得に応じて計算
- ・均等割…加入者1人当たり年額
- ・資産割…世帯の固定資産税額に応じて計算
- ・平等割…1世帯当たり年額

村地域包括支援センター 旧保健センター内に移転

●介護や健康などの悩み
まずは気軽に相談を

これまで、保健センターに設置していた「田野畑村地域包括支援センター」を4月1日、隣接する旧保健センター内（村社会福祉協議会の隣の部屋）に移転しました。

村に暮らす高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で生き生きとした生活を送るため、介護予防や毎日の暮らしをサポートすることが主目的の包括支援センター。介護に関する悩みはもちろん、福祉、健康、医療などいろいろな分野で、高齢者とその家族、地域の皆さんを支えます。

生活に関するさまざまな悩み、自分や家族だけで悩まず、気軽に包括支援センターに相談してください。

●「介護が必要かも…」
まずは相談、そして申請

「健康で長生き」は誰もが望むこと。しかし、加齢によって誰かの助けが必要となる場合もあります。家族や友人、地域の支えのほか、介護保険サービスを活用することも安全に生活するための選択肢の一つです。サービスを受けるためには、①相談②申請③調査④認定が必要。申請から認定までは、早くても1カ月程度かかります。サービスを受けるための第一歩も、まずは相談です。皆さんからの相談、包括支援センターでお待ちしています。

「皆さんからの相談、お待ちしております」と村地域包括支援センターの職員。写真左から、千葉主事、畠山所長、大澤副所長、合角地介護支援専門員



行政区長などを 紹介します

皆さんと村行政の橋渡しを手伝ってくれる行政区長、民生委員・児童委員、交通指導員、相談員などを紹介します。（敬称略）

■地域協働隊職員

地区名	担当職員	相談役職員
北山	武田 律子	久保 豊
机	向井 俊一	
池名	平坂 聡	工藤 光幸
明戸	小野寺祥史	
羅賀	畠山多加子 熊谷 航大	大上 高広
田野畑	佐藤 和子	
西和野	金子 和也	大上 高広
和野	和山 哲大	
菅窪	大澤 健	佐々木 靖
七滝	畠山 淳一	
猿山	佐々木賢司	佐々木 靖
大芦	藤森 大輝	
真木沢	晴山美恵子	佐々木 靖
切牛	佐々木 歩	
浜岩泉	木村 恭平	早野 和彦
島越	工藤 真樹 山口 芳美	
板橋	坂本 大	大上 高広
尾肝要	佐々木和也	佐々木和也
巢合	松家 幹	
萩牛	佐々木 潤	佐々木和也
田代	佐藤 智佳	
沼袋	菊地 正次	佐々木和也
甲地	横山 順一	
千丈	前川 恵美	

■行政区長

地区名	氏名
北山	泡淵 正
机	下机 勝則
池名	山根 伸
明戸	菊地 英光
羅賀	畠山 拓雄
田野畑	遠藤 誠治
西和野	畠山 種美
和野	工藤 久男
菅窪	根木地俊機
七滝	畠山 球語
猿山	熊谷 康記
大芦	工藤 正勝
真木沢	工藤 良知
切牛	佐々木 太
浜岩泉	牧原 勲
島越	早野 幸子
板橋	奥地 良吉
尾肝要	佐々木吉男
巢合	佐藤 芳弘
萩牛	野崎 利良
田代	熊谷 裕典
沼袋	菊地 大
甲地	奥地 弘武
千丈	畠山 静雄

地域協働隊職員を活用しよう

村は、地域と行政との情報交換を円滑にし、住民自治の定着・充実を図り、自主的な活動が展開される地域を目指し、地域協働隊職員を各地区に配置しています。

大小問わず、地域の課題は地域協働隊職員までご連絡ください。担当課へ連絡し、速やかに対応を検討のうえ、地域に回答します。

■交通指導員

役職	氏名
隊長	箱石 大典
副隊長	鋤形 静
隊員	佐々木禮二郎
	上村 浩司
	畠山 沙織

■相談員

役職	氏名
身体障害者相談員	竹下 敦子
知的障害者相談員	向川原 厳

■民生委員・児童委員

地区名	氏名
北山	平坂 百子
机・池名	上村 牧子
明戸	道合 勇一
羅賀	熊谷裕美子
田野畑・板橋	畠山 和子
西和野	泉山 君子
和野	三上 修一
菅窪	畠山サエ子
七滝	熊谷 キミ
猿山	佐藤千代子
大芦	金澤 晶子
真木沢	畠山 幸一
切牛	和山 敏治
浜岩泉	熊谷喜枝子
島越	下村 博光
尾肝要・千丈	向川原 厳
巢合	嘉藤 正義
田代・萩牛	熊谷 勤己
沼袋	金子 すみ
甲地	佐々木あや子
拓洋台団地	畠山 信子
黎明台団地	選出中

■主任児童委員（民生委員・児童委員を兼ねています）

地区名	氏名
全村	奥地キミ子
全村	前原 静美

女性消防協力隊長に 中村さんが就任

4月1日、村中央防災センターで女性消防協力隊の委嘱状交付式が行われ、中村悦子さん（58）＝羅賀Ⅱが新たに隊長に委嘱されました。畠山保幸消防団長より委嘱状を交付された中村隊長は、「皆さんの防火・防災のために頑張りたい」と意気込みを語りました。



委嘱状を交付された中村隊長



先生に名前を呼ばれ返事をする和山 遥ちゃん

保育園児がお祝いの歌で歓迎

若桐保育園(鈴木康子園長、園児51人)の入園式が4月2日に行われ、保護者に抱かれながらの入園となった2人の0歳児を含む7人の新入園児が入園しました。

新入園児点呼では、名前を呼ばれ元気に返事。鈴木園長は「おいしい給食と楽しいことが沢山あります。優しいお兄さん、お姉さんたちが、皆さんが来るのをとても楽しみにしていました」とあいさつ。在園児はお祝いの歌「どろんこと太陽」を元気よく歌い歓迎しました。

小学生が防犯・交通安全を学ぶ

4月15日、田野畑小学校では校庭などで、防犯・交通安全教室が行われました。岩泉警察署員や村交通指導員からの説明を真剣な表情で聞き、1、2年生は横断歩道の渡り方、3年生以上は自転車の乗り方を学びました。

1、2年生は校庭で横断歩道の渡り方を学んだあと、実際に国道45号へ移動して、横断歩道で練習。2年生は1年生と手をつなぎ、大きく手を上げて1年生の手本となっていました。



大きく手を上げ横断歩道を渡る1、2年生たち



大きく手を上げ「ハイ」と返事をする伊藤 文知郎くん

親と手をつなぎ児童館へ入園

4月12日、田野畑児童館(中里民子館長、園児45人)の入園式が行われました。

保護者と手をつなぎ入場した入園児を、在園児は「これから仲良くあそぼうね、一緒に楽しく過ごしましょう」と大きな声で歓迎しました。

中里館長は「集団生活の中でたくさんのことを経験し、思いやりのある子ども、いろいろなことに興味を持ちチャレンジする子どもの育成を目指して教育していきたい」とあいさつしました。

地域に元気を！中学校入学式

田野畑中学校(小森田孝道校長、生徒87人)の入学式が4月7日、同校体育館で行われました。真新しい制服に身を包んだ22人の新入生たちは、保護者などが見守る中緊張した面持ちで入場。中学校生活をスタートさせました。

新入生を代表して、大澤叶佳さんが「震災から5年、村や地域が復興に取り組む中、私たちの頑張っている姿を見せることで、地域の皆さんに元気・希望を与えられるよう頑張ります」と力強く誓いました。



新入生を代表して、誓いのことばを述べる大澤叶佳さん



今シーズンの初プレーを楽しむ村民の皆さん

マレットゴルフ場で初プレー

4月9日、村マレットゴルフ場が今シーズンの営業を開始し、11人が今シーズンの初プレーを楽しみました。村マレットゴルフ協会の佐々木忠男会長は、「今年は、国体など大きな大会が同会場で開催される。多くの村内外の人にマレットゴルフを楽しんでいただきたい」と語りました。

同会場では、7月2日、3日に第12回日本マレットゴルフ選手権大会全国大会が、10月9日には希望郷いわて国体のデモンストラレーション競技が開催されます。

元気な返事で小学生の仲間入り

田野畑小学校(野中光男校長、児童155人)の入学式が4月8日、同校体育館で行われ、17人が小学生の仲間入りをしました。

在校生や保護者の温かい手拍子で迎えられた新入生は、緊張の中、担任の先生に名前を呼ばれると元気よく返事をしました。野中校長は「皆さんの様子を見ると、目が輝き、うれしさと頑張るぞという思いがいっぱい伝わってきます」と新入生を歓迎しました。



緊張した表情で入学式に臨む新入生

平成28年度の村営工事の入札執行予定を公表

村では以下の工事を予定しています



平成28年度村営建設工事の入札執行予定を告示しました。入札方法は指名競争入札です（ただし、No. 8、9、10、12、14、15は随意契約）。詳しいことは、建設第二課（☎34-2113 内線400）にお問い合わせください。

No.	工事名	場所	期間	種別	工事概要	入札予定
1	平波沢配水池整備工事	田野畑	210 日間	水道施設工事	配水池築造 V=41.3m ³ 、電気機械 N=1 式	5月
2	島越定置網休憩施設整備工事	島越	135 日間	建築工事	休憩施設 1 棟	5月
3	島越地区ふれあい公園（四阿）整備工事	島越	90 日間	建築工事	四阿 20m ² 1 棟	6月
4	島越漁港地区土地利用高度化再編整備（大須賀）工事	島越	200 日間	土木工事	用地整備 A=17,140m ² 、盛土 V=4,600m ³ 、As 舗装 A=11,204m ²	6月
5	島越漁港地区防災安全施設避難路整備工事	島越	120 日間	土木工事	照明灯 N=13 基、標識 N=20 基	6月
6	23 災第 663 号平井賀漁港海岸施設 防潮堤災害復旧（遠隔操作装置設備）工事	平井賀	850 日間	電気通信工事	遠隔操作装置 1 式、光ケーブル設置 1 式、操作室装置 1 式	6月
7	移転団地環境整備（遊具）工事	和野及び中津	180 日間	土木工事	遊具 1 式	6月
8	平井賀漁港地区土地利用高度化再編整備（平井賀）工事	羅賀及び平井	90 日間	土木工事	資材倉庫 A=200m ² 、干場 A=272m ² 、漁船保管 A=765m ²	7月
9	島越漁港地区土地利用高度化再編整備（沢村）工事	島越	90 日間	土木工事	漁具倉庫 A=764m ² 、盛土 V=1,360m ³ 、As 舗装 A=764m ²	7月
10	島越漁港地区土地利用高度化再編整備（上村）工事	島越	200 日間	土木工事	漁船保管、コンブ干場、資材置場 A=2,550m ²	7月
11	村道沼袋田代線道路改良舗装工事	田代	165 日間	土木工事	施工延長 L=200m	7月
12	田野畑簡易水道改修工事	田野畑	125 日間	水道施設工事	受水槽・ポンプ設置 N=1 式、配水管 L=320m	7月
13	島越漁港地区漁業集落排水処理施設防護柵整備工事	島越	100 日間	土木工事	フェンス工 L=32m	7月
14	島越処理場解体工事（MH・排水処理）	島越	140 日間	土木工事	管処理 L=400m、MP 撤去 N=3 基	7月
15	平井賀処理場解体工事（MH・排水処理）	平井賀	140 日間	土木工事	管処理 L=360m、MP 撤去 N=2 基	7月
16	平井賀漁港地区防災安全施設避難路整備工事	羅賀	180 日間	土木工事	避難路 L=730m、照明灯 N=18 基、標識 N=41 基	8月
17	村道沼袋三沢線道路改良工事	三沢	165 日間	土木工事	施工延長 L=260m	8月
18	村道大芦切牛線道路改良舗装工事	大芦	165 日間	土木工事	施工延長 L=87m	8月
19	平井賀漁港（平井賀地区）震災ガレキ撤去工事	平井賀	180 日間	土木工事	港内ガレキ撤去 650m ³	8月
20	羅賀地区ふれあい公園整備工事	羅賀	120 日間	土木工事	公園整備 約 5,000m ² 1 式	9月
21	平井賀漁港地区土地利用高度化再編整備（羅賀その2）工事	羅賀	210 日間	土木工事	盛土 V=27,700m ³ 、側溝工 L=575m、舗装工 A=1,671m ²	9月
22	橋梁長寿命化修繕工事	明戸外	200 日間	土木工事	橋梁修繕 N=7 橋	9月
23	放課後児童クラブ建築工事	田野畑	180 日間	建築工事	敷地 276m ² 、建物床面積 115.93m ²	10月
24	村道鉄山線落石防護柵整備工事	七滝	120 日間	土木工事	落石防護工 N=1 式	10月
25	介護施設スプリンクラー設置工事	田野畑	60 日間	消防施設工事	スプリンクラー設置工事（村内3施設）	11月
26	菅窪住宅団地宅地造成工事	菅窪	90 日間	土木工事	宅地造成：1,500m ² 、擁壁築造：20m	12月
27	島越作業保管施設整備工事	島越	90 日間	建築工事	共同利用倉庫 2 棟	1月

民俗資料館で『百姓一揆史料・文献目録』を発刊

民俗資料館では、「故早坂基氏寄贈図書目録と其の中の百姓一揆史料・文献目録」を発刊しました。

早坂氏は、北海道で長年にわたり三閉伊一揆の研究を続けられ、中でも弘化4年の一揆の研究に取り組み、「幻の老人切牛の万六（弘化四年・南部盛岡領遠野強訴覚書）」を平成9年に刊行しました。

平成22年に早坂さんが所蔵していただいた1364冊の図書が民俗資料館に寄贈され、今回、その中の一部を編纂しました。

編集を行った民俗資料館の佐々木哲夫さんは、「早坂文庫が村内外の多くの人に読まれることで、三閉伊一揆に興味を持っていただければ」と発刊の喜びを語りました。

「目録」は、民俗資料館で閲覧できるほか、販売（1部1000円）しています。



田野畑の唄で村の復興を支援

4月1日、シンガーソングライターの松安知行さん(39)＝東京都＝が復興支援ライブで集めた義援金を届けに村を訪れました。

松安さんは閉校した岩泉高校田野畑校と交流のあった元サクラシンマチのメンバーで、震災後は復興支援ライブなどを行い、村の復興を支援しています。

石原村長に義援金を手渡した後、役場内で職員や村民約30人を前に自作曲の「田野畑の唄」など2曲を弾き語り、職員へ元気を届けました。



石原村長に義援金を手渡す松安さん



29人が集まった山火事防止パレード出発式

山火事防止を呼び掛けパレード

4月16日、村消防団、岩泉警察署田野畑駐在所などが参加し、山火事防止パレードが行われました。

役場庁舎前で行われた出発式で村消防団の畠山保幸団長は「今年は雪が少なく乾燥しているので山火事の発生しやすい状況が続きます。村民へ呼び掛け、本村から火災を出さないようにしましょう」とあいさつしました。出発式のあとは、海岸コース、内陸コースに分かれて山火事防止を呼び掛けました。

ドライバーに安全運転呼び掛け

下北地区交通安全協会田野畑支会や村老人クラブ連合会、岩泉警察署などの約40人が4月8日、道の駅たのはたで春の全国交通安全運動期間に合わせてキャンペーンを行いました。

キャンペーンでは、ドライバーに、たのはた牛乳やチラシ、交通安全啓発用品を配布。お母さんと一緒に参加した佐藤新菜ちゃん(4つ)＝西和野＝は、「安全運転お願いします」と大きな声で安全運転を呼び掛けました。



保育園児の呼び掛けにドライバーも笑顔

お知らせ

募 ホテル羅賀荘で従業員募集

ホテル羅賀荘では、次の通り従業員（契約社員・パート）を募集します。

- ◆職種…料理の盛付け・客室清掃
- ◆勤務時間…午前8時30分～午後5時30分（休憩1時間15分）
- ◆募集人員…若干名（年齢不問）
- ◆給与など…当社規定による
- ◆加入保険…雇用・労災・健康・厚生
- ◆応募期限…5月31日（火）
- ◆応募方法…電話のうえ来社してください（履歴書持参）
- ◆問い合わせ先…（株）陸中たのはた（☎33-2611）

知 フリーマーケットを開催

宮古地区広域行政組合では、管内住民の皆さんを対象に下記の日程でフリーマーケットを開催します。

- ◆日時…5月29日（日）
- ◆場所…みやこ広域リサイクルセンター（宮古市小山田2-102）
- ◆問い合わせ先…みやこ広域リサイクルセンター（☎0193-64-7111）

知 行政情報を公開しています

村は、行政情報を公開しています。手続き方法などの詳しい内容は問い合わせてください。

- ◆平成27年度の公開実施状況
 - ・開示請求件数 0件
 - ・開示決定等件数 0件
 - ・異議申立件数 0件
- ◆問い合わせ先…総務課（☎34-2111 内線11）

募 ラッピング教室を開催

教育委員会は、文化体験教室アズビィクラブ「マナーアップのためのラッピング教室」を開催します。包むことを大切にしてきた日本人に根付く「贈る文化」を再認識してみませんか。

- ◆日時…6月1日（水）午後1時30分～3時30分
- ◆場所…アズビィ楽習センター
- ◆講師…ラッピングコーディネーター 佐藤真美さん
- ◆内容…和式進物に関する一般的な贈答の知識を学ぶ実技 ※実技の内容は変更になる場合があります
- ◆対象…18歳以上の村民
- ◆定員…先着15人
- ◆参加費…1,000円
- ◆持ち物…はさみ、薄刃のカッター、セロハンテープ、10mm程度の両面テープ、持ち帰り袋
- ◆応募期間…5月9日（月）～18日（水）
- ◆応募・問い合わせ先…教育委員会（☎34-2226）

知 一日まちの保健室を開催

岩手県看護協会宮古地区支部では、「一日まちの保健室」を開催します。

- 保健師・助産師・看護師が骨密度測定などの各種測定や健康相談に応じます。
- ◆日時…5月7日（土）午前10時～正午
- ◆場所…宮古魚菜市场
- ◆内容…血圧測定、骨密度測定、体脂肪測定、こころと体の健康相談
- ◆問い合わせ先…宮古保健所保健課（☎0193-64-2218）

募 参加者などを募集中

知 いろいろなお知らせ

知 消防団大演習を開催

村消防団大演習を開催します。

- ◆日時…5月22日（日）午前8時～11時45分
- ◆場所…田野畑小学校校庭
- ◆分列行進…午前10時30分ころ
- ◆放水訓練…午前10時50分ころ
- ◆問い合わせ先…消防田野畑分署（☎34-2100）

知 小中高生の医療費を助成

村は、就学前乳幼児の医療費助成に加え、小学生から高校生までの医療費を助成しています。助成を受けるためには申請が必要です。

- ◆対象…小中高生
- ◆助成期間…就学時から18歳に達した年度の3月31日まで
- ◆所得制限…なし
- ◆対象医療機関…保険医療機関および保険薬局
- ◆申請期限…診療月の翌月末日（例：4月受診分は5月末まで）数カ月分をまとめて、1カ月ごとに申請してください
- ◆給付までの流れ…①医療機関の窓口で医療費を支払う②医療機関の領収書を1カ月分まとめて③翌月末日までに役場窓口で領収書と医療費給付申請書（緑の用紙）を提出④申請の翌月末日までに保護者の口座に給付
- ◆申請時の持ち物…助成対象者（小中高生）が加入する健康保険証、振込先の通帳（保護者名義のもの）、印鑑、在学証明書（高校生のみ）
- ◆問い合わせ先…生活環境課（☎34-2114 内線25）

熊本地震義援金箱を設置

村は、熊本地震被害に対する義援金箱を設置しています。

- ◆設置場所…①役場本庁②保健センター③診療所④アズビィ楽習センター
- ◆設置期間…6月17日（金）まで
- ◆問い合わせ先…総務課（☎34-2111 内線11）

知 高齢者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）のご案内

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい所得の少ない、一定の条件を満たす高齢者を対象に、「高齢者向け給付金」を支給します。支給対象となる可能性のある人には、5月上旬に申請書を郵送します。給付金を受け取るには、申請受付期間内に申請書の提出が必要です。

- ◆支給対象者…平成27年度の臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成28年度中に65歳以上になる人（昭和27年4月1日以前に生まれた人）
 - ※平成27年度の臨時福祉給付金対象者とは…平成27年1月1日時点で田野畑村に住居票があり、平成27年度分の村民税（均等割）が課税されていない人
 - ※ただし、次に該当する人は対象外です
 - ①平成27年度住民税が課税されている人の扶養親族
 - ②平成27年1月1日現在、生活保護を受給している人 など
- ◆支給額…支給対象者1人につき3万円（1回限り）
- ◆申請受付期間…5月2日（月）～7月29日（金） ※土日祝日を除く 午前8時30分～午後5時15分
- ◆提出方法…保健福祉課（保健センター）へ持参または郵送
- ◆問い合わせ先…保健福祉課（☎33-3102 内線55）

募 ピラティス教室を開催

村スポーツクラブでは、美しい体づくりを行う「ピラティス教室」を開催します。ピラティスはウエストの引き締めや、代謝・免疫力の向上、認知症の予防など、体の内側から効果がみられる、人気のエクササイズ法です。

- ◆日時…初回5月27日（金）午後6時30分～8時30分
- ◆場所…アズビィホール
- ◆参加費…1回200円
- ◆講師…日本ピラティス指導協会公認マットピラティスコーチ 福士幸子さん
- ◆持ち物…飲料、タオル、運動できる服装
- ◆その他…当日参加も可能です
- ◆申し込み・問い合わせ先…村スポーツクラブ（☎34-2226）

知 サロンの活動費を助成

村社会福祉協議会では、誰もが気軽に集まり、仲間づくりや健康保持などを目的とした「ふれあい・いきいきサロン」の活動費を助成します。応募方法など詳しい内容は問い合わせてください。

- ◆対象団体…村内で自主的に住民活動を行う任意の団体、地域住民による仲間づくりや健康保持などの活動を行う団体など
- ◆助成額…1団体5万円まで
- ◆申請受付期間…5月13日（金）まで（土日祝日を除く）
- ◆応募・問い合わせ先…村社会福祉協議会（☎33-3025）

人口と世帯

4月1日現在（ ）は前月比
 人口 3,601人（-18）
 男 1,800人（-12）
 女 1,801人（-6）
 世帯 1,437世帯（±0）

火災

（3月21日～4月20日）
 火災の【今月】 1件
 発生件数【今年】 1件
 無火災の連続記録
 （4月20日現在） 24日

募 サクラソウ観察会を開催

体験村・たのはたでは、サクラソウとチョウセンアカシジミの幼虫の観察会を開催します。絶滅の危機にありながらも地域の人による保全活動が行われ、天然記念物にも指定されているチョウセンアカシジミなどの貴重な生態を観察したあとは、地元の特産品を味わう交流会も行われます。

- ◆日時…5月14日（土）午前9時～正午
- ◆集合場所…産直プラザ尾肝要
- ◆定員…20人 ※小学生以下は保護者が同伴してください
- ◆参加料…500円（保険料・ガイド料）
- ◆その他…会場へは、自家用車で各自移動となります
- ◆申し込み方法…5月11日（水）までに電話で申し込んでください
- ◆申し込み・問い合わせ先…体験村・たのはたネットワーク（☎37-1211）

募 母親大会in宮古

- ◆日時…6月5日（日）午前9時30分開場
- ◆分科会…午前10時～正午 ※分科会によっては事前の申し込みが必要です
- ◆全体会…午後1時～3時30分 記念講演「だれにも『底力』はある」講師 香山リカさん（精神科医・立教大学教授）
- ◆場所…宮古市民文化会館・磯鶏公民館
- ◆問い合わせ先…第62回岩手県母親大会実行委員会（☎019-625-8032）

平成28年度予算などを審議する第2回定例村議会は平成28年3月4日から14日までの間で6日間行い、27年度一般会計補正予算を含む35議案を可決しました。

8日の一般質問には上山明美議員、大森一議員、佐々木芳利議員、中村勝明議員、島山拓雄議員、菊地大議員の6名が登壇し、村の姿勢を質問しました。28年度当初予算など関連議案は予算特別委員会（委員長・鈴木隆昭議員、副委員長・上村繁幸議員）に付託して審議され、本会議で可決しました。予算規模等については4月号をご覧ください。

※村議会だよりは広報編集委員会（委員長中村勝明議員）で編集したものです。



鈴木 隆昭 予算特別委員会委員長



上村 繁幸 予算特別委員会副委員長

平成28年度当初予算を可決

一般会計予算総額5700万円

前年度当初予算より51.1%の減に

議決した主な議案等

● 田野畑村過疎地域自立促進計画の策定に関し議決を求めることについて

● 過疎地域自立促進特別措置法による事業を行うため、平成28年度から平成32年度の5年間で計画期間とする新計画を策定しようとするもの。

● 村道長嶺線（滝ノ沢工区）道路改良工事の変更請負契約の締結に
関し議決を求めることについて

● 工事請負契約を3287万5200円増額し総額を6億3676万5840円とするもの。
受注者 佐藤建設（株）・横田

建設（株）特定共同企業体

● 村道田野畑平井賀線道路改良舗装（その2）工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて

● 工事請負契約を879万9840円増額し総額を3億6519万9840円とするもの。
受注者 熊谷建設（株）

● 水産荷捌施設整備工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて

● 工事請負契約を292万7880円減額し総額を3億7917万6120円とするもの。
受注者（株）タカヤ

● 鳥越漁港地区水産飲雑用水施設（切牛浄水系）第4水源導水施設新設工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

● 工事請負契約金額7182万円
受注者 大崎建設（株）
● 鳥越漁港地区漁業集落道整備鳥越線（島の沢接続道路）新設工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

● 工事請負契約金額4億8924万円

● 受注者 熊谷建設（株）
● 田野畑村営住宅条例の一部を改正する条例

● 福島復興再生特別措置法の一部改正及び優先入居者の条件を拡大するため所要の改正をするもの。

● 田野畑村営運動場設置条例等の一部を改正する条例

● 田野畑村営運動場等の教育関連施設について、使用等に係る取り扱いを統一するため所要の改正をするもの。

● 平成27年度田野畑村一般会計補正予算（第8号）
● 平成27年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

● 394万円を増額し総額を7億477万4千円とするもの。
● 平成27年度田野畑村簡易水道特別会計補正予算（第4号）
● 1億3224万1千円を減額し

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（5月20日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q1 中学校新1年生は何人？
A) 22人
B) 17人
C) 11人

■前号（4月号）の正解 Q1→B

■先月当選者
応募件数2件、全員正解でした。厳正なる抽選の結果、上山明美さんが当選。プレゼントは手ぬぐいなど2点セット。皆さん、ぜひ感想を添えてご応募ください。

おめでた おくやみ

[平成28年3月届け出分] (一部敬称略)

- 安らかに ～お悔やみ～
熊谷 定光 (90) 猿山
田子内 辰美 (56) 羅賀
熊谷 祐次郎 (82) 西和野
三上 キクノ (91) 北山
畠山 チエ (95) 和野
三浦 利香子 (50) 田野畑
佐藤 薫明 (87) 和野

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出ください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況 (4月20日現在)

寄付金総額	4179万2760円 685件 (村内124件、県内162件、県外399件)
取り崩し額	822万9210円
基金残額 (運用益を含む)	3362万1553円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課 (☎34-2111内線15) までご連絡ください。

役立ちカレンダー 期間：5月2日(月)～27日(金)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
5月2日(月)	固定資産税1期、軽自動車税 納期限			税務会計課 (内線34.31)
5月2日(月)	アズビィ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」(9日、16日、23日、30日も開催)	アズビィ体育館	20:00～21:00	教育委員会 (内線11)
3日(火)	アズビィ健康スポーツ教室「ソフトテニス教室」(10日、17日、24日、31日も開催)	アズビィ体育館	18:00～19:00	教育委員会 (内線11)
6日(金)	アズビィ健康スポーツ教室「フットサル教室」(13日、20日、27日も開催)	アズビィ体育館	19:00～21:00	教育委員会 (内線11)
10日(火)	クラフトバンド手芸教室 初心者向け大きいカゴバック作り (17日、24日も開催)	アズビィ楽習センター	10:00～12:00	教育委員会 (内線11)
11日(水)	アズビィ健康スポーツ教室「バドミントン教室」(18日、25日も開催)	アズビィ体育館	19:30～21:00	教育委員会 (内線11)
11日(水)	趣味・教養講座「春の星座教室」(12日も開催)	アズビィ楽習センター	19:00～20:00	教育委員会 (内線11)
11日(水)	子育てサロン「マタニティ」	地域子育て支援センター	13:00～16:00	地域子育て支援センター (☎37-3577)
12日(木)	わんぱくランド「えいご体験 E-POP」(19日、26日も開催)	アズビィ楽習センター	16:00～17:00	教育委員会 (内線11)
14日(土)	たのはたっ子運動クラブ①	アズビィホール	10:00～12:00	教育委員会 (内線11)
18日(水)	乳児健診	健診センター	12:30～15:30	保健福祉課 (内線54)
22日(日)	村消防団大演習	田野畑小学校	8:00～11:45	消防田野畑分署 (☎34-2100)
27日(金)	アズビィ健康スポーツ教室「ピラティス教室」	アズビィホール	18:30～20:30	教育委員会 (内線11)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース (羅賀・机・北山方面)

月日	場所	時間
5月17日(火)	拓洋台団地集会所付近	9:05～9:20
	グループホームつくえ付近	9:50～10:05
	北山地区総合センター付近	10:15～10:30

◆たんぼぼコース (田野畑・切牛方面)

月日	場所	時間
5月17日(火)	黎明台団地集会所付近	11:30～11:45

◆おきなぐさコース (沼袋・甲地方面)

月日	場所	時間
5月18日(水)	産直プラザ尾肝要付近	9:15～9:30
	山栄会リラス倶楽部付近	9:40～10:00
	甲地公民館	10:10～10:20

◆問い合わせ先…教育委員会 (☎34-2226)

編集ごぼれ話

今月から広報たのはたを担当する政策課の佐々木歩です。▼自分が広報たのはたを担当するのは：▼初めはカメラの使い方もわからない状態でしたが、5月号を発行できるのか不安でしたが、前担当者の大澤健主査をはじめ、過去の広報担当の先輩方にご指導・ご協力をいただきました。ながら、なんと5月号を発行することができました。▼取材にご協力いただいた皆さま、広報クイズに励ましの言葉をくださった皆さま、皆さまありがとうございます。▼これからいろいろな場所に取材に行きますので、見かけたら声をかけてください。▼これからは広報たのはたをよろしく願います(歩)

総額を7億996万7千円とするもの。

●平成27年度田野畑村集落排水特別会計補正予算(第2号)

・1億2908万7千円を減額し総額を3億5271万円とするもの。

●平成27年度田野畑村下水道特別会計補正予算(第1号)

・633万8千円を減額し総額を4416万8千円とするもの。

●平成27年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第4号)

・事業勘定412万円を減額し総額を5億244万6千円とするもの。

・サービス勘定62万8千円を減額し総額を261万1千円とするもの。

●平成27年度田野畑村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

・3万1千円を追加し総額を3644万7千円とするもの。

●田野畑村村税条例の一部を改正する条例

・国民健康保険税率の見直し及び地方税法等の一部改正に伴い所要の改正をするもの。

●田野畑村定住促進住宅条例の一部を改正する条例

・西和野団地の家賃計算方法の変更及び同団地の管理戸数を変更す

るため所要の改正をするもの。

●一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

・一般職の職員の給料表等について、所要の改正をするもの。

●議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

・議会の議員の期末手当について、所要の改正をするもの。

●特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

・常勤特別職の期末手当及び非常勤特別職の報酬について、所要の改正をするもの。

●田野畑村雇用促進条例

・村の雇用機会の拡大、地域経済の振興及び産業の活性化を図り村勢の発展に資するため、本条例を制定しようとするもの。

一般質問



上山 明美

【質問】道の駅構想について、住民から意見を聞く機会をいつどの

ような内容で行う予定か。また、道の駅完成までの具体的なタイムスケジュールについて伺いたい。

【村長】村民の皆様には、移転候補地に係る関係機関との協議状況を踏まえ、検討委員会での議論の内容等について広報等を通じて情報を提供することとしている。今後においても、村民の方々の自主的な参加をいただき、ご意見を賜りながら、皆の施設として機能する道の駅たのはたを目指してまいります。

なお、道の駅の整備については、三陸沿岸道路の進捗状況を踏まえて計画を策定していくこととなることから、現時点で完成時期を示しする段階には至っていないが、プレオープンを含めて運営体制の構築等を図りながら、村を訪れた方々に対するサービスを低下させないよう関連する施設整備のスケジュールに遅延が生じないように進めてまいります所存である。

【質問】災害弱者名簿作成にあたり、情報収集の方法と、現在の状況はどうか。また、名簿完成後の活用方法と見直しの方法について伺いたい。

【村長】避難行動要支援者の情報収集方法については、東日本大震災・津波を契機として、平成25年に同法が改正され、市町村

長は、避難行動要支援者名簿の作成が義務付けられたところである。現在、村が保有する情報のほか、県、その他の関係機関が保有する情報の提供を求め、台帳を整備しているところであり、3月中を目途に整備を完了する予定としている。

この名簿については、要配慮者の同意を得た上で、自治会や自主防災団体、地域支援者、民生委員、社会福祉協議会、消防団、警察等の避難支援関係者に提供し、地域の中での見守り活動および災害時の安否確認・避難誘導等の支援体制づくりに活用してまいります。

また、地域における避難行動要支援者の支援体制を整えるために、要配慮者に配慮した防災訓練等を実施してまいります。

この点については、身近に知られる方々の日頃の付き合いが基本となるものであることから自治会等を中心とした維持を図り、地域の実情にあった取り組みを模索してまいります。

名簿の見直しについては、死亡や転居等の届け出があった際に随時更新するほか、登録を希望する方については、随時受け付け、名簿に反映させてまいります。施設への入所や病院への入院等の情報については、リアルタイムでの情報把握が困難であることから、

年1回の名簿更新の際に情報提供を求め、名簿に反映してまいりたい。

(他に質問が13件ありました)



大森 一

【質問】第一次産業の担い手育成策の提言について伺いたい。

【村長】ご案内のとおり村の基幹産業である農林水産業の担い手確保は極めて重要な課題と認識しているところである。

漁業については、これまでも漁協が主体となって、漁業復興担い手確保支援事業やがんばる漁業復興支援事業、地域再生営漁活動支援事業に取り組んだほか、漁業者就業支援フェアなどに参加し、漁業の魅力PRしてきている。平成28年度からは、漁協や県の宮古水産振興センターと連携し、田野畑村漁業就業育成協議会を設立し、担い手確保対策を進めることとしている。

また、農業や林業については、田野畑村新規就農者研修支援事業や緑の雇用事業により、議員からご提言を踏まえた、実効性のある

担い手対策を図ってまいりたい。

人口減少対策でも述べたように、第一次産業の担い手育成策においても、田野畑村だけの地域情報、地域だけが持っている情報を駆使して実効性のある対策を講じることに重要だと考える。

関係する団体においては、自らの産業を形成し、維持するために、この産業に就業する喜びを共有する仲間づくり、担い手育成、後継者に憧れを抱かせる取り組みが重要であり、青年層が自由に活動する環境を与えることも必要だと思っておりますので、この点においても、国の諸施策と連動させながら、各団体と一層連携し、取り組んでまいりたい。

【質問】「教育立村」は教育行政のなかでどのような位置づけか。また、田野畑村総合計画の「新しい教育の村」の具体的内容は何か伺いたい。

【教育長】村づくりは人によるものであり、その人づくりは教育のいかんによる、したがって村づくりは教育をもって重点施策をしなければならぬという「教育立村」構想がスタートし、その施策により、田野畑村は大きく発展してきた。その中で、田野畑村は人を育み、社会に貢献する人材を輩出していくという誇りを持ち続けてき

たと理解している。

教育委員会では、「教育立村」の理念を生かし、村民皆さんの教育への思いを強く受け止め、子どもたちが田野畑村を愛し、田野畑村の復興、発展を支える人材として大きく成長するよう、教育行政に努めてまいります。

(他に質問が6件ありました)



佐々木 芳利

【質問】地方創生総合戦略の骨子を示されたい。

【村長】村では、加速度的に進む人口減少社会に対応するため、「人口ビジョン」および「地方版総合戦略」の策定を進めている。

まず、村が持続可能な地域社会を構築するため、2040年の人口目標を、現在の人口の約2割減となる3000人と設定した。この目標を達成するべく、平成27年度から31年度の5年間で、具体的にどういった施策を講じていくのかを整理したのが総合戦略である。

この総合戦略においては、大項目として、「雇用の創出」、「U・

Iターンの推進」、「子育ての支援」、「地域づくりの推進」、「広域連携の推進」の5つの基本目標を掲げたところである。これらを具現化するための各種施策を展開してまいります。

また、施策による目標の達成度合いを図る指標として、重要業績評価指標(KPI)を設定している。このKPIにより取り組み結果を検証し、随時、施策内容の見直し等を図りながら、人口ビジョンの目標達成を目指してまいります。

【質問】道の駅構想の具体案を示されたい。

【村長】検討委員会の取り組み経過については、上山明美議員へ同様の答弁をしているが、検討委員会では、現在の道の駅の課題を踏まえ、人を呼び込む魅力ある道の駅とするために、産直、飲食、観光、交流など各種サービスのあり方などについて活発な議論が交わされたところである。

今後は、検討委員会において議論した内容をベースとしつつ、村民の皆様から意見照会を行うほか、関係機関との協議の中で移転候補地の集約化およびサービスエリア機能の実現可能性を探り、具体的な整備構想の策定や運営体制の構築を図ってまいります。

この構想は、村内経済の中核施設として活用できる場を、目指すものでもあることから、生産者の立場と利用者の立場を含めて、自分達の施設であるという意識・構想にながらうように、皆で構想をまとめて、整備してまいりたい。(他に質問が4件ありました)



中村 勝明

【質問】国保の保険料率に対する村長の見解を伺いたい。

【村長】国保事業の安定的な運営を図るためには、国保税を適正に賦課することが重要であり、保険給付費等に必要支出額に見合った税額となるよう見直していくことが必要である。

また、国では、現行の国保制度運営のあり方を見直し、平成30年度から国保制度改革を行うこととしており、この改革の効果の一つとして、一般会計繰り入れが不要となることを挙げている。

このため各市町村では、一般会計繰り入れを行うことのないよう、適正な保険料率を決定することが

基本となっているところである。現行の村の保険料率による収入は、必要な支出額の約7割程度となっており、不足分は一般会計繰り入れに頼らざるを得ない状況である。

平成30年度には、県が当該保険事業者となり、県が算定する保険料率を参考として率等を決めることとなり、数年後は、現行の保険料率を引き上げなければならぬことが決定されている。

このため、議員全員協議会でもお示したとおり、保険料率上昇の激変緩和措置として段階的に改定していくことが望ましいと考えていることから、平成28年度においては、現行の保険料率の引き上げに伴う不足額の2分の1の額を目安として一般会計繰り入れを行い、残りの半分の負担について保険料率の改定を行うこととしたところであるので、ご理解を賜りたい。

【質問】農業委員会、選挙管理委員会の移管をどう考えているか。また、組織分課別定数をどう認識しているか伺いたい。

【村長】3局合同の要請による農業委員会および選挙管理委員会の移管についてであるが、1月14日付けの文書で回答したとおり、職員体制等については、限られた職員数の中で、役場全体としての業

い。

【村長】保育園の待機児童数の現況についてであるが、本年1月29日に平成28年度の入園希望者を取りまとめたところ、定数を超えた申し込みとなったところである。

入園希望者の全員を受け入れるため、保育スペースの配置換え等を調整することで施設の対応は整えたところであるが、人的体制については、当該施設の運営に関する基準に沿って対応するためには、新たに保育士2名を確保しなければならぬところである。

現在、宮古公共職業安定所に求人を出しており、未だ応募は来ていないが、保育士が確保でき次第、順次受け入れを行ってまいりたい。

【質問】放課後児童クラブについて伺いたい。

【村長】放課後児童クラブの建設についてであるが、保護者等のアンケートを実施し、施設の位置や内容等についても関係者と協議を行ってきたところである。事業の取り組みとしては、昨年9月に県に対し施設整備計画にかかる国庫補助要望を行ったところであり、平成28年度に建設に向けて予算計上したところである。事業執行に関するスケジュール

【質問】待機児童について伺いた



菊地 大

また、北海道新幹線により、札幌や函館から本県へ来ている修学旅行の滞在時間が従来よりも確保できることから、県観光協会や体験村・たのはたなどと連携し、広域周遊ルートの設定や津波防災学習、サップ船など、新たな魅力アツプを見出しながら滞在型観光の充実とPRを推進し、ホテル羅賀荘等に宿泊する学校の増加と新規誘客を図りたいと考えている。

なお、観光船の運行再開以降の利用状況については、昨年度実績で6836人、今年度については、連休等に天候不良による欠航が多かったことから、目標を若干下回ったものの、2月末までの実績数で1万3257人となっている。

今後については、引き続き、ツアー等の団体客、個人客の双方ともに営業を強化し利用客の増加に努めてまいりたい。

(他に質問が1件ありました)

務のバランス等を考慮しながら、最少のコストで最大の効果が得られるよう、配慮が必要と考えており、現時点で、平成28年度からの農業委員会および選挙管理委員会の移管については、復興の事業執行中であることから現状を維持しつつ、全庁のバランスを整えることに重点を置かせてもらいたいと考えているところである。



畠山 拓雄

【質問】村内河川の水質調査箇所

に明戸川も入れるべきではないかと思うが考えを伺いたい。

【村長】村が毎年、水質調査を実施している河川は、通年で一定の水量がある河川を対象に、現在、

討 論

予算特別委員会委員長報告後に、田野畑村村税条例の一部を改正する条例、平成28年度田野畑村国民健康保険特別会計予算について、2人の討論がありました。



中村 勝明

【反対】平成30年度までの国保税の税率改定、国保被保険者数、世帯数など、ここ5年間の推移をみても、大変な減少である。これまでは、村は収支不足があった場合、一般会計からの繰入で国保税の値

上げを抑え、法定外繰入となっており、他の県内自治体でも10市町村を超える自治体で行われているのである。新年度予算の審査においても、一

6河川12ヶ所の河川を調査しているところである。

村が実施している河川の水質調査は、事業用または生活雑排水による水質汚染を防止する観点から実施している調査であり、明戸川については、川の上流に汚染源となる事業所等もないことから、現時点では、水質調査は不要と認識しているところである。

なお、飲用水用の水源やサケふ化場で使用する水については、別途、定期的に水質調査を実施しており、環境基準を満たしていると考えている。

【質問】観光について、北海道新幹線開通によりホテル羅賀荘の利用客減少が懸念されるが、その見直しと戦略について伺いたい。また、観光船再就航以降の利用状況について伺いたい。

【村長】北海道新幹線の開業によるホテル羅賀荘への影響については、首都圏と北海道が高速鉄道でつながることから、羅賀荘を利用する観光客の動態にも影響があるものと認識しているところである。

他方、これを首都圏から北海道に向う観光客の立ち寄り機会の増加や北海道からの新規誘客の機会と前向きにとらえ、新たな宿泊プラン等の企画を進めるなど、観光

一般会計からの繰入は十分可能であることが明瞭である。国保会計の財政の深刻さは、国庫負担率を元の割合に戻すこと。町村会等を通してこの運動を村議会と共に強めていくこと。この運動と共に大事なことは、当面平成28年度について、1世帯あたりの国保税2万円強の値上げではなく、一般会計からの繰入で、収支不足を解消して頂きたい。



上山 明美

【賛成】一般会計、特別会計ともに前年度と比較し減額予算となつたと判断した。しかし、一刻も早い復興にむけての震災関係の事業は勿論、復興後の村を見据えた事業も多数あり、予算編成にあたり、新生たのはたを目指している意欲を感じるものである。

速やかに事業に着手し、村長が施政方針で述べた常に住んでいる人を大切にしながら、村民の生きがいと役割が笑顔あふれる村づくりの実現に向けて村職員が一丸となつて邁進することを要望として提案された新年度予算に賛成する。



三浦 陽弥斗くん（1歳11カ月）
徳人さん・知子さん＝羅賀＝

お母さんからのひとこと

魚が大好き！ 野球や消防車も大好き！ わたしに似て頑固でマイペースな性格です（笑）。強くて優しいお兄ちゃんになってね。



田河原 翔輝くん（2歳1カ月）
憲幸さん・幸恵さん＝浜岩泉＝

お母さんからのひとこと

トラクターとウンボが大好き♡ 今はウンボに夢中です。少し甘えん坊でちょっぴり怖がり屋さん。友達をたくさん作って妹と仲良く大きく育ててね。



島越のわかめ共同加工施設での作業風景

今年、わかめは、品質、単価ともよろしいようで、浜が少しでも活気を取り戻し、更にはこれまでにない地域創生の事業等によって地域に活力を見出ししていきたい。



村長 石原 弘の
村長コラム

20

○春の風物詩のあれこれ

田野畑村の春を感じるものがあります。こぶし咲く丘、山桜の里山の彩り、そして岸壁でポイルワカメ用の釜から湯煙の中で作業する風景などです。今年、漁民の笑顔にも春を感じています。この作業（ポイル加工）は、夕方沖から採ってきたワカメを早朝から岸壁に設置してある専用の釜で湯がき、海水で即冷する作業（その後の作業もあります）で、黒茶色のワカメが一瞬にして輝き放つ緑色に応化する様子はマジックのようであり、海の幸が詰まった海産物の誕生の瞬間でもあります。

今昔物語になりますが、海岸の砂浜（須賀）を一軒ほどの幅に須賀わけて、天然ワカメを干していた時代がありました。半世紀前の海岸の風景ですが、懐かしい浜の風物詩でありました。このように時代によって、地域の姿が変わってきていますが、地域文化と観光資源の視点で再考することは地域創生の大切な要因になると強く感じています。